

令和7年度 本吉響高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点		かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民		○	○		数学		○	○
	保健体育	○	○		芸術		○	○	外国語	○		○		家庭	○	○	
	農業	○		○	工業	○		○	商業	○		○		福祉	○		○
	情報		○	○													
学年共通		かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標												
指導内容	個に応じた学習指導の工夫を図る。	○			1年	○基礎学力の定着を図る。 ○基本的生活習慣を身に付ける。 ○公共心を身に付け、社会性を養う。											
	欠席・遅刻・早退の指導		○			2年	○自ら基礎学力の向上を目指し、進路意識を高める。 ○基本的生活習慣の定着を図り、節度ある行動をする。 ○お互いを尊重し、良好な人間関係を構築できる力を養う。										
	日常マナーの向上と身だしなみの指導		○	◎	3年		○社会性や協調性を身につけ、進路実現に向けた取り組みをする。 ○授業を第一と捉え、積極的な参加をする。 ○基本的生活習慣の定着を図り、節度ある行動をする。 ○いきいきとした高校生活を送る。										
	二者面談・三者面談の積極的実施		○	◎													
	3年間を見通した体系的な進路指導		○	◎													
	「産業社会と人間」総合的な探求の時間の充実	○	◎	○													
	学校環境の美化・整備・通学路清掃	○	○	◎													
ボランティア活動の推進		○	○														
指導内容		ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
1年	進路希望調査／進路講話	卒業後の進路を早い段階で見据え、そのために高校で何を学ぶべきかの意識を育てる。			産業社会と人間		4月	2		○							
	移動HR	地域の自然に触れ環境に対する感性を高めるとともに、集団行動をとおしての連帯感を深める。			学年行事		5月	6	○	○	○						
	社会見学会	実際に大学や専門学校、企業を見ることで、より具体的な進路達成の意識を向上させる。			産業社会と人間		7月	10	○	◎							
	社会人講話	先輩の経験談を聞き、自分の進路についての考えを深める。			産業社会と人間		9月	4		○							
	企業インタビュー	地元企業で働く方へのインタビューをとおして、自身の職業観を深化させる。			産業社会と人間		11月	12	○	◎	○						
	ライフプラン作成	将来の生き方や職業についてより具体的なイメージを持ち、自己の意識を深化させる。			産業社会と人間		2月	12	○	○	○						
	中学校への手紙	中学校時代にお世話になった先生に手紙を書き、近況を報告する。			産業社会と人間		2月	2	○	○							
2年	就職面接講話	面接の方法を学びながら、企業が求める学生像を知り、それに近づく努力をする。			総合的な探求の時間		5月	2		○							
	移動HR	地域の自然に触れながら、集団行動をとおして新しいクラスの親睦を深める。			学年行事		5月	6	○	○							
	進路別ガイダンス	外部講師を招いて、自身の進路に関する話を伺い進路意識を高める。			総合的な探求の時間		7月	4		○							
	社会人講話	先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深める。			総合的な探求の時間		8月	2		○							
	先輩の話を読む	先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深める。			総合的な探求の時間		2月	2		○							
3年	移動HR	地域の自然に触れながらクラスの親睦を高めるとともに、清掃等をとおして地域環境の美化保全の意識向上を図る。			学年行事		5月	6		○	◎						
	進路ガイダンス講演会	進路希望に沿った具体的な説明を聞くことで進路を更に明確にし、今後に繋げる。			学年行事		7月	1		○							
	社会の一員として	講師を外部から招いて、制服の着こなし方やビジネスマナーについての講話をいただく。			総合的な探求の時間		1月	2	○	○							
全校	身だしなみ検査	毎月月初めに全校一斉に身だしなみ検査を行い、本校生としての自覚を確認する。			全校行事		毎月	15			◎						
	通学路清掃	毎年各クラス1回LHRの時間を用いて通学路清掃を行い、地域と学校とのつながりを意識する。			クラス行事		クラス毎	3		○	◎						
	地域連携植栽活動	地域花壇の植栽や異校種の児童と協働する体験を通して、自ら学び考える姿勢の涵養並びに自己理解、他者理解の深化を図る。			農業科目		6～7月	3	○		◎						
	地域交流クリスマス会	地域のお年寄りの方々と交流する体験をとおして、自己理解、他者理解の深化を図る。			ハンド、農ク、家ク、福祉 他有志		12月	3	○		◎						
							合計時数	97									